

ツインクルプログラム受入留学生在が医学部附属病院を訪問しました

ツインクルプログラム・トライアルコースの受入留学生として、大学間交流協定校である国立ウダヤナ大学（インドネシア）の医学部留学生3名が、平成26年10月14日に附属病院を訪問し、施設見学を行いました。

ツインクルプログラムの授業の一環として行われている、自身の専門教育分野に関する施設見学等において、附属病院を訪れ、本学の医師・看護師や学生が研修や実習で使用されるクリニカル・スキルズ・センターでは、附属病院職員の案内により先端医療機器等の説明を受けました。また、実際に医学部生が実習する授業を見学しました。

他に、医学部棟及び薬学棟を訪れ、充実した施設見学を終了しました。

